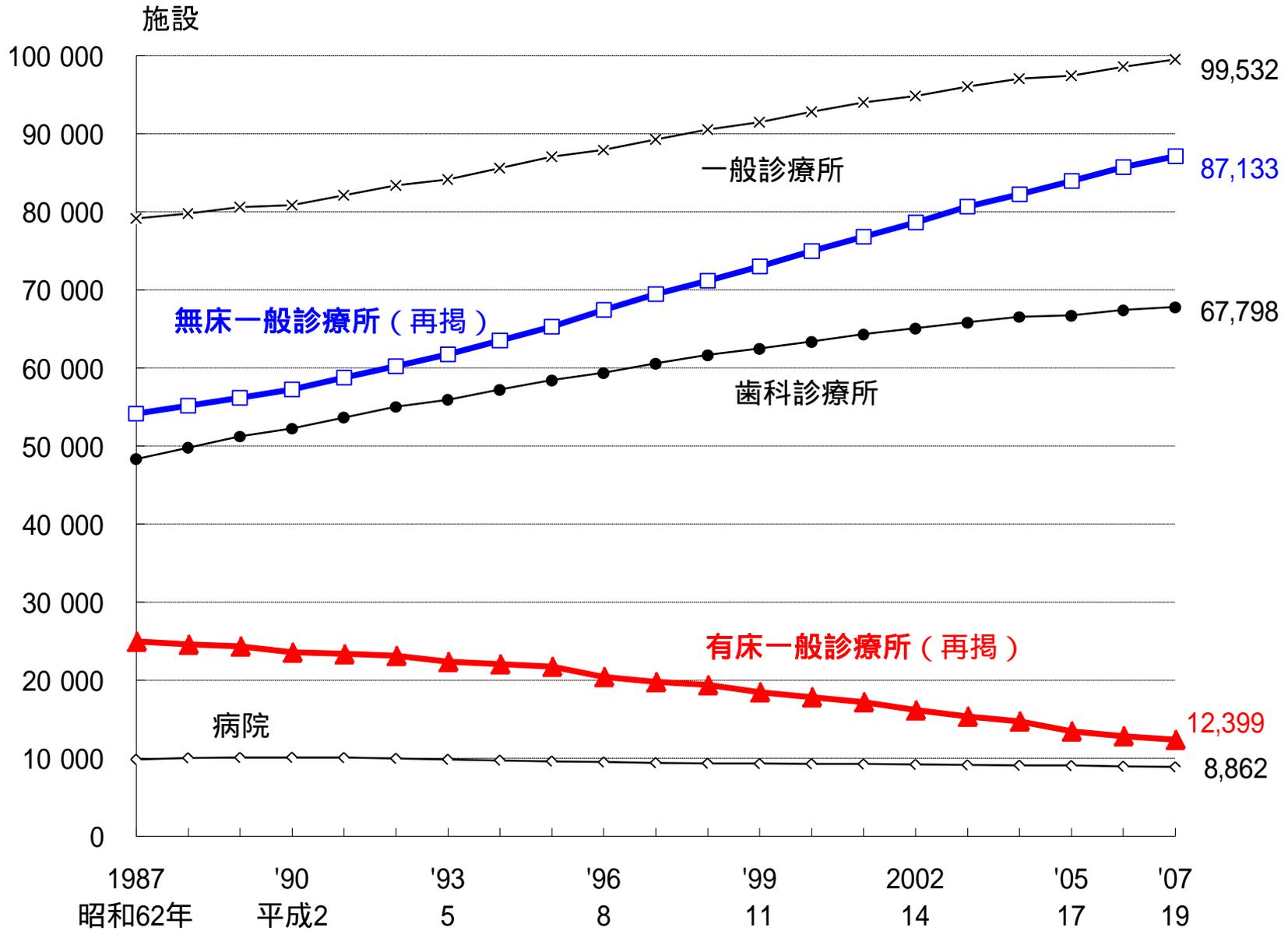


有床診療所について

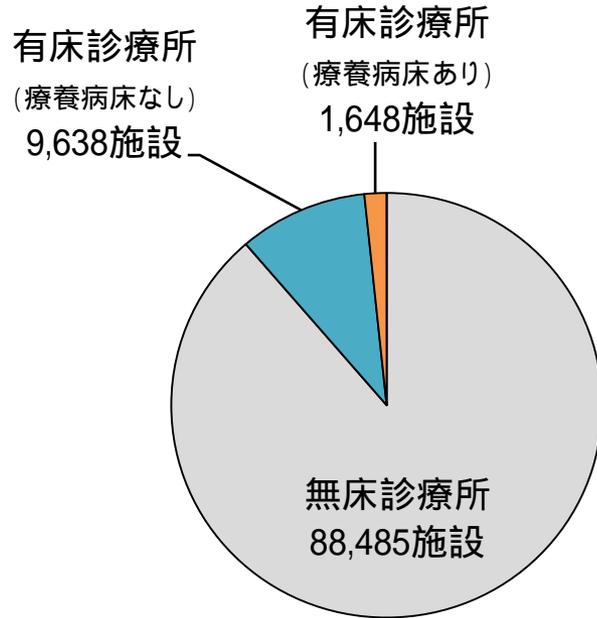
(参考資料)

有床診療所数の年次推移

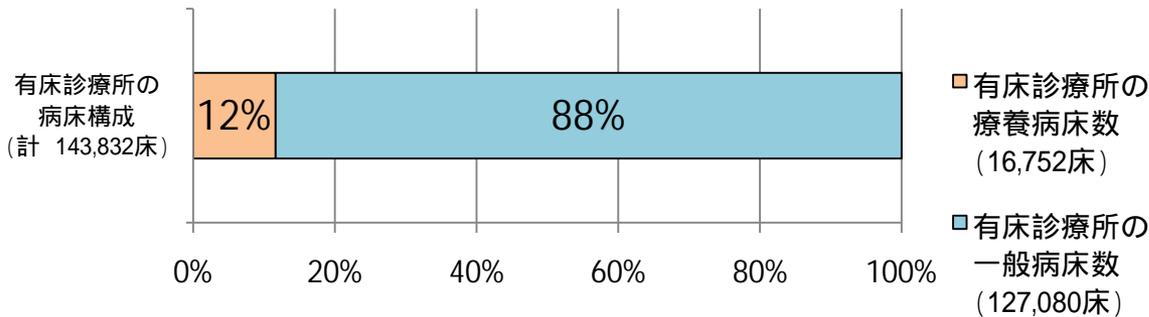
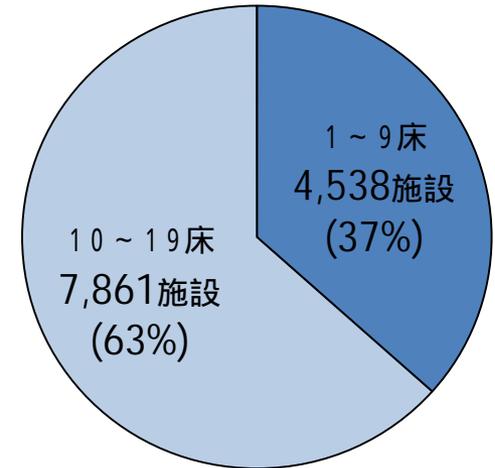


有床診療所の現況

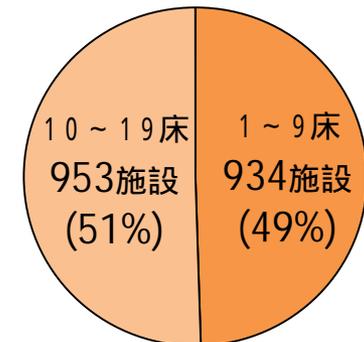
計11,286施設 (11%)



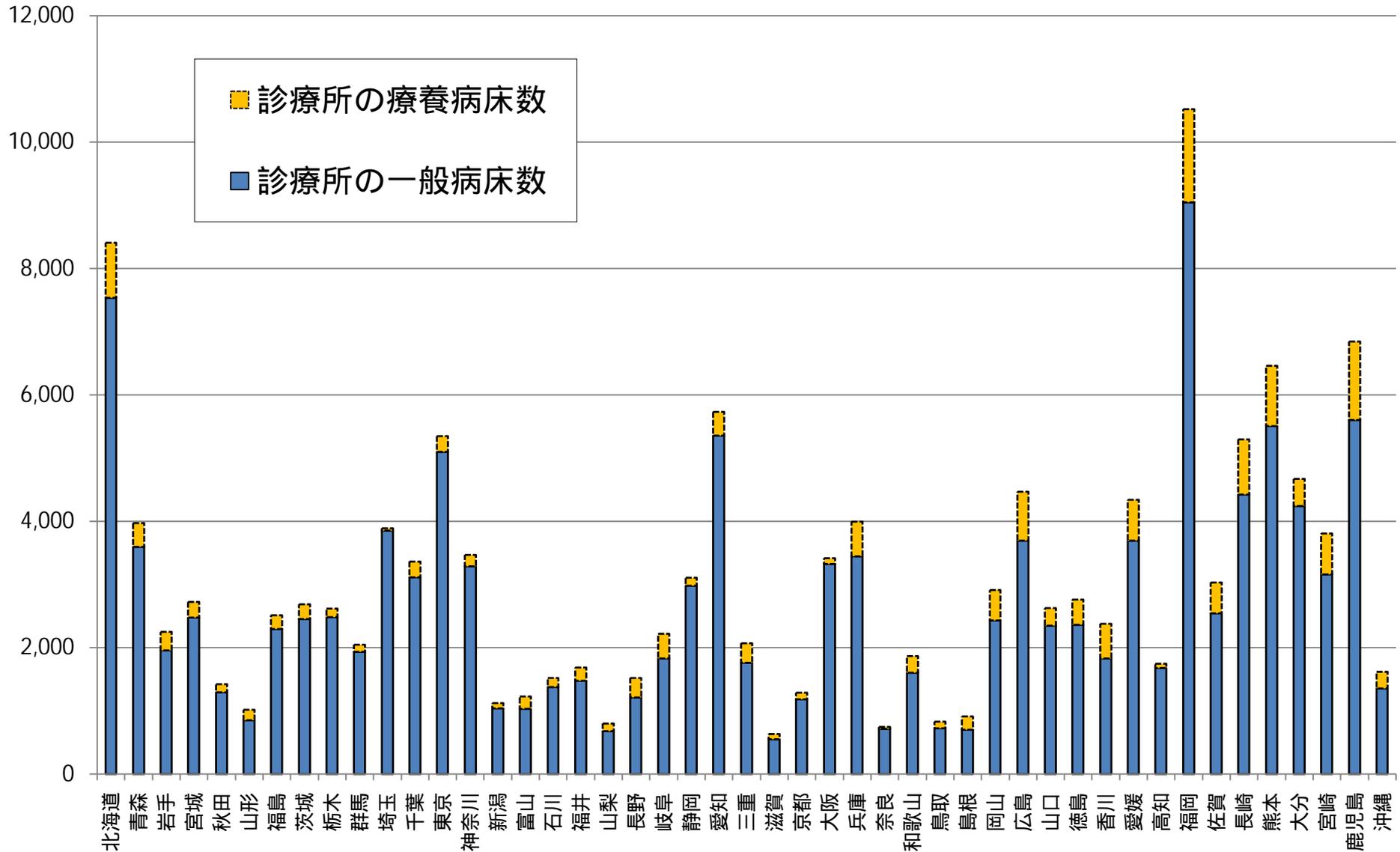
有床診療所の一般病床の
病床規模 (計12,399施設)



有床診療所の療養病床の
病床規模 (計1,887施設)



都道府県別の有床診療所の病床数



出典：医療施設動態調査（平成21年7月末概数）

病院・診療所の施設基準

	診療所の一般病床		診療所の療養病床	
	人員配置	構造設備	人員配置	構造設備
医療法 (人員配置は標準、構造設備は最低基準)		病床 一人部屋 6.3㎡ / 床以上 二人部屋 ~ 4.3㎡ / 床以上	医師 1人 看護職員 4:1 ¹ 看護補助者 4:1 ¹ (当面の間、看護職員・看護補助者 あわせて2:1で可)	必置施設 ・機能訓練施設 ・談話室 ・食堂 ・浴室 病床 6.4㎡ / 床以上 ²
診療報酬 (入院基本料の施設基準)	有床診療所入院基本料1の場合 看護職員5人以上 ³ 有床診療所入院基本料2の場合 看護職員1人以上5人未満 ³		看護職員 6:1以上 ⁴ 看護補助者 6:1以上 ⁴ (但し、医療区分2・3が8割以上であれば看護職員・看護補助者ともに4:1以上)	

(参考)

	病院の一般病床		病院の療養病床	
	人員配置	構造設備	人員配置	構造設備
医療法 (人員配置は標準、構造設備は最低基準)	医師 16:1 看護職員 3:1 薬剤師 70:1	必置施設 ・各科専門の診察室 ・手術室・処置室 ・臨床検査施設 (外部委託する場合を除く) ・X線装置 ⁵ 等 病床 6.4㎡ / 床以上 ⁵	医師 48:1 看護職員 4:1 ¹ 看護補助者 4:1 ¹ 薬剤師 150:1	一般病床の必置施設に加え ・機能訓練施設 ・談話室 ・食堂 ・浴室 病床 6.4㎡ / 床以上 ²
診療報酬 (入院基本料の施設基準)	看護職員 7:1 (看護師70%以上) 準7:1, 10:1, 13:1 (同70%以上) 15:1 (同40%以上) 7:1の場合の医師要件: 当該病棟の入院患者数の10%以上の常勤医師		看護職員 25:1以上 看護補助者 25:1以上 (但し、医療区分2・3が8割以上であれば看護職員・看護補助者ともに20:1以上)	

1 H24.3.31までは6:1で可(経過措置)

2 既設(H13.3.31時点)の場合、6.0㎡ / 床以上

3 療養病床に勤務する職員数を含めない。

4 療養病床に勤務する職員数。実質配置30:1に相当。

5 既設(H13.3.1時点)の場合、一人部屋6.3㎡ / 床以上、二人部屋~4.3㎡ / 床以上

有床診療所に対する診療報酬上の評価

	有床診療所入院基本料1	有床診療所入院基本料2	有床診療所療養病床入院基本料
病床種別	一般		療養
点数	7日以内 810点 8日以上14日以内 660点 15日以上30日以内 490点 31日以上 450点	7日以内 640点 8日以上14日以内 480点 15日以上30日以内 320点 31日以上 280点	A 975点 B 871点 C 764点 D 602点 E 520点
包括範囲	出来高		検査・投薬・注射・病理診断・一部の画像診断及び処置包括
看護職員	5以上	1以上5未満	6対1 ⁴
看護補助者			6対1 ⁴
夜勤	看護要員1以上 ³		
届出施設数 ¹	8,022施設		1,247施設
届出病床数 ¹	102,064床		10,443床
算定回数 ²	1,004,742回	124,892回	214,856回

1: 平成20年7月時点

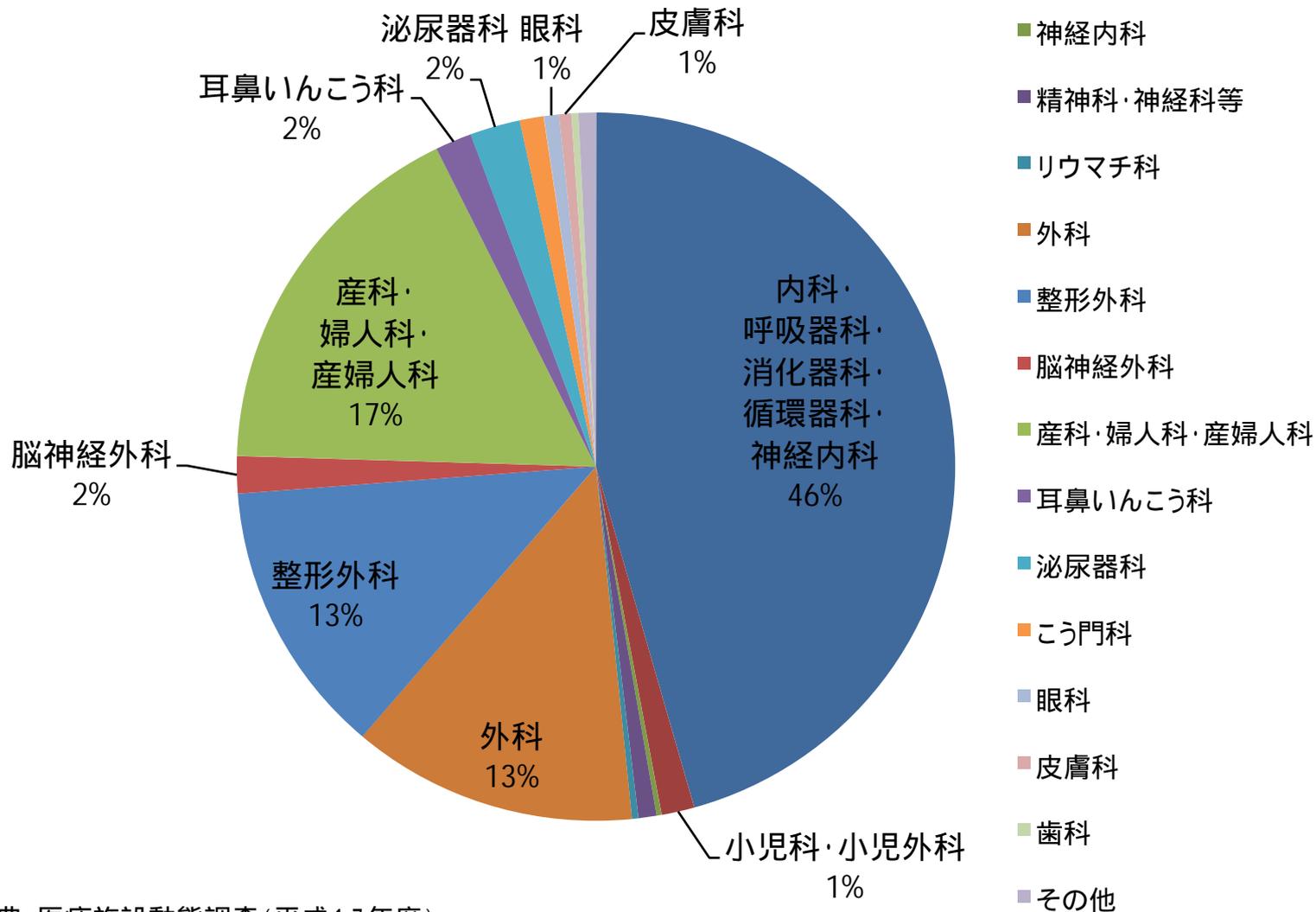
2: 社会医療診療行為別調査(平成21年6月審査分)

3: 夜間看護配置加算1の場合

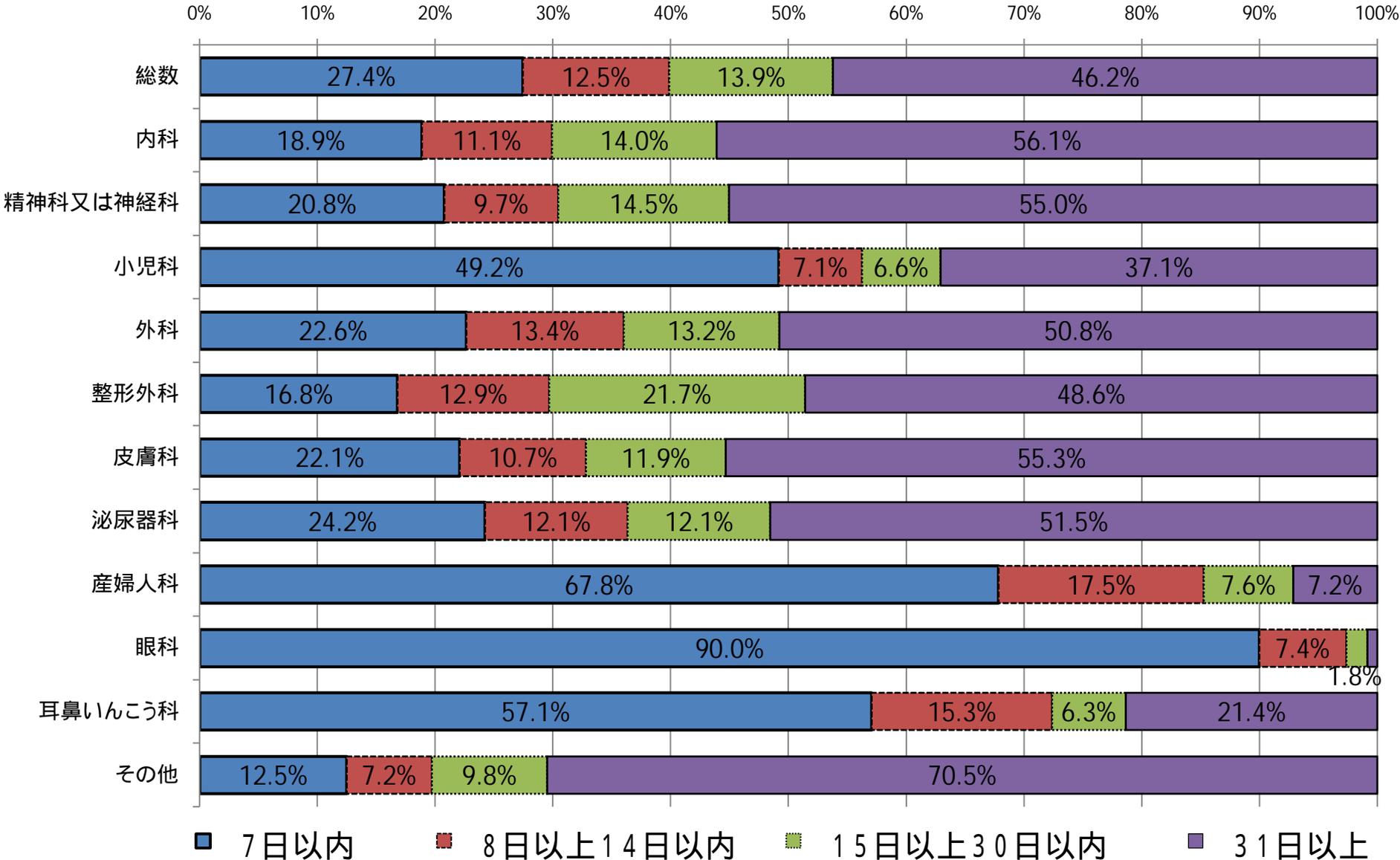
4: 実質配置30:1相当。医療区分2・3の患者が8割を超える病棟は、看護職員4:1、看護補助者4:1(実質配置20:1相当)。

主たる診療科別の有床診療所数

有床診療所 (n=13,477)



診療科別日数区分ごとの有床診療所入院基本料算定回数の割合

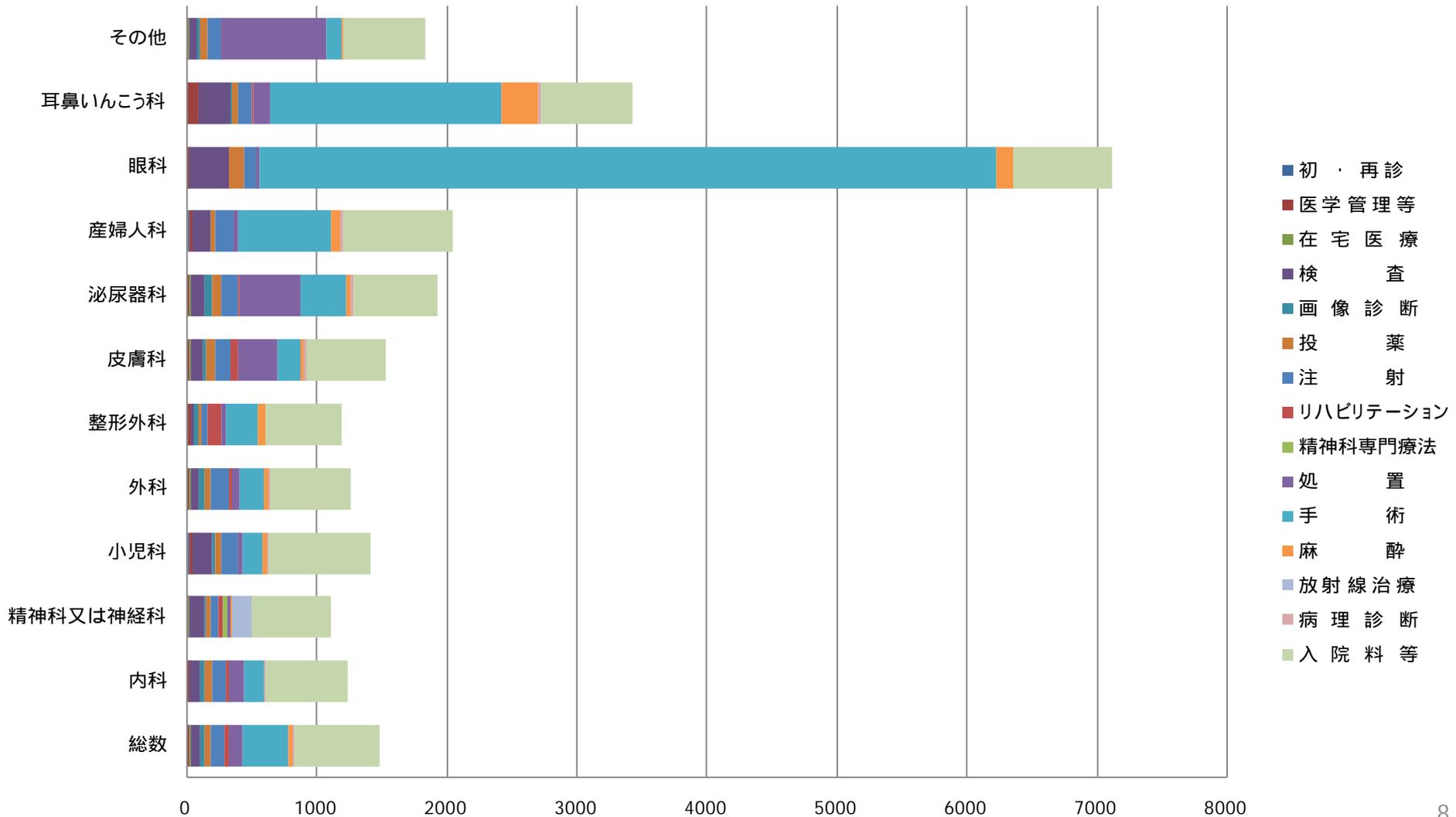


出典：社会医療診療行為別調査（平成21年6月審査分）

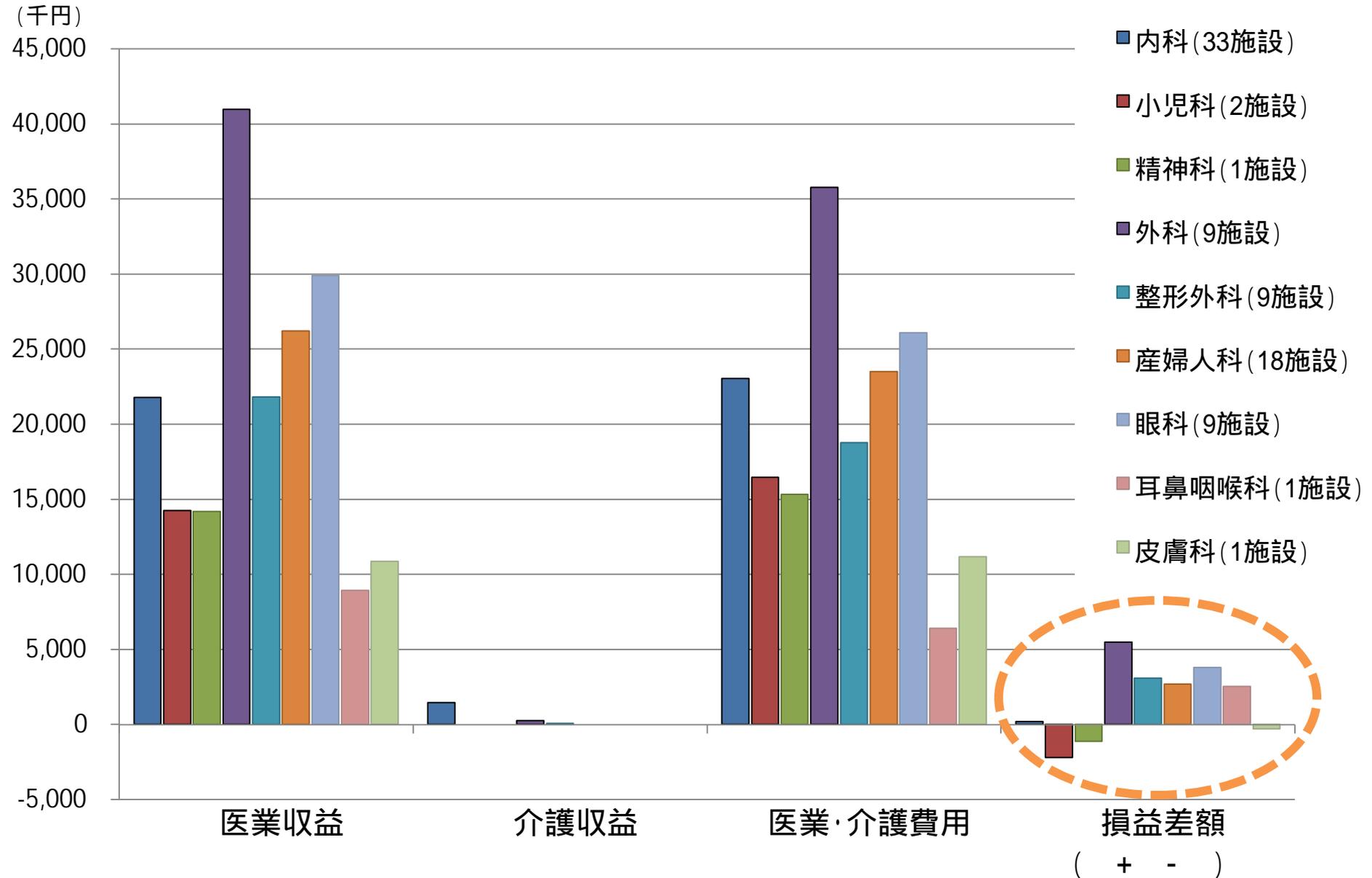
有床診療所入院診療科別大分類別点数

有床診療所の入院における1日あたり点数を比較すると、眼科・耳鼻科が高く、特に眼科においては7,106点/日と、非常に高くなっている。

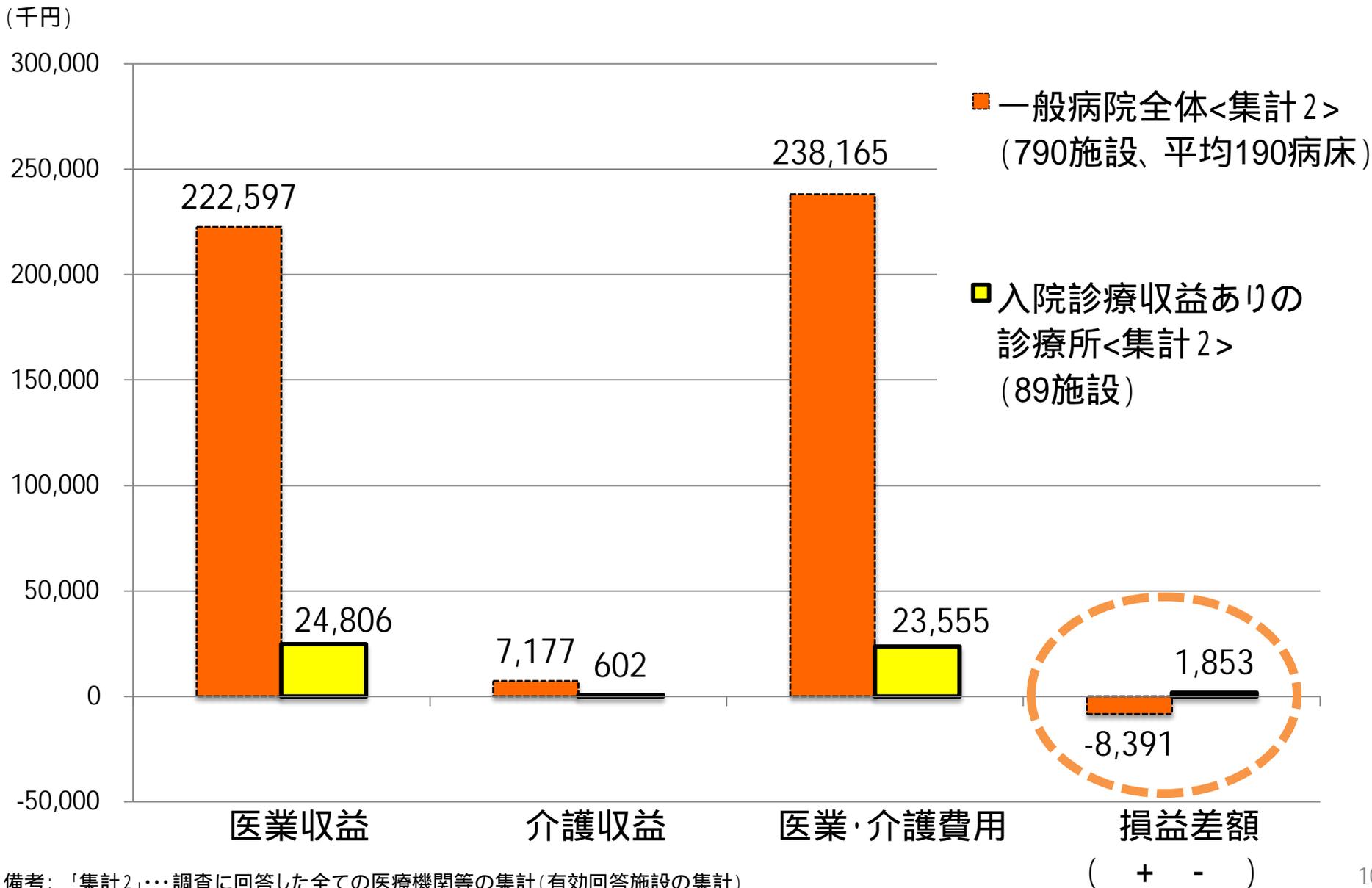
有床診療所入院診療科別1日あたり点数



主たる診療科別の有床診療所の損益状況

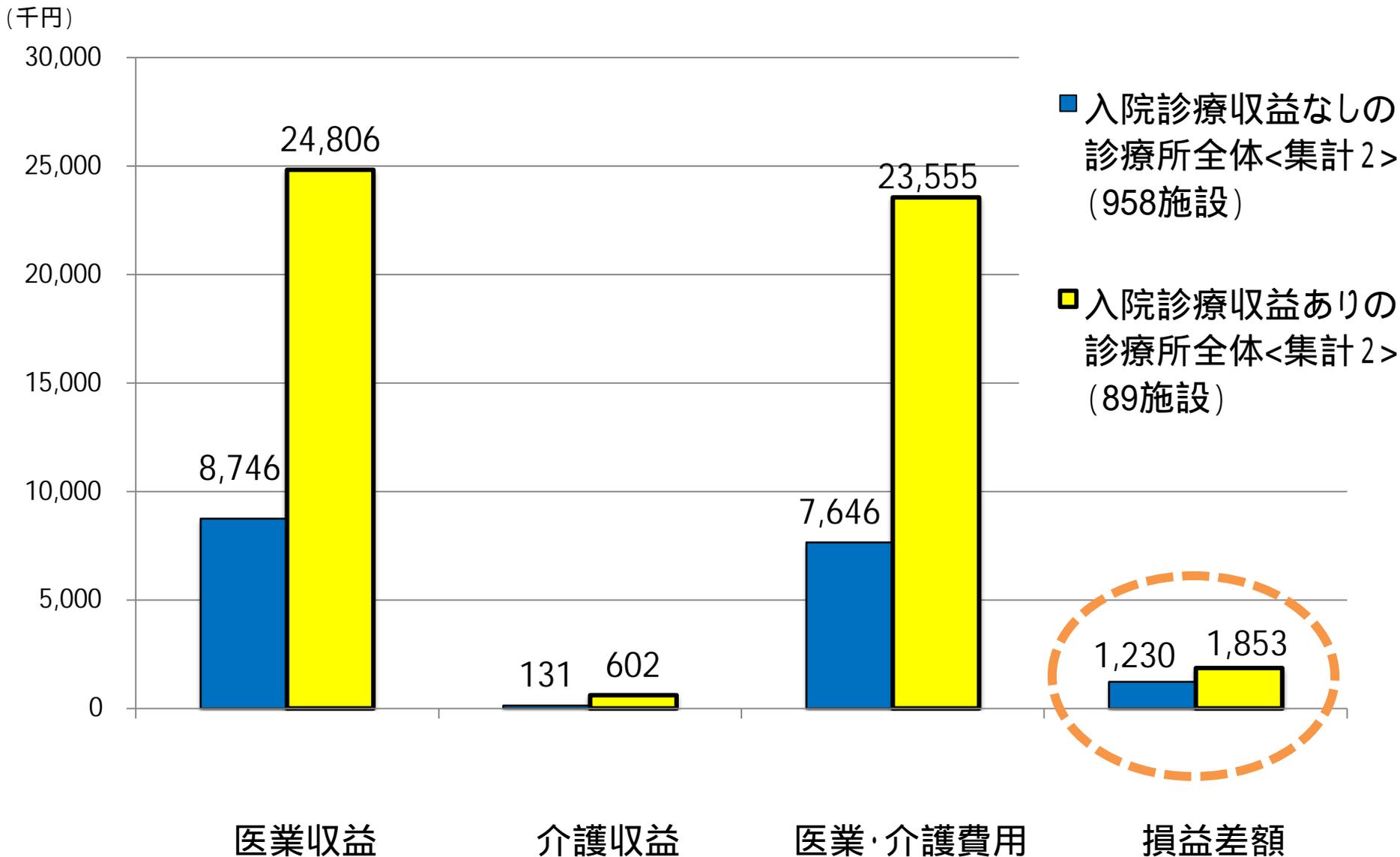


病院及び有床診療所の損益状況



備考: 「集計2」…調査に回答した全ての医療機関等の集計(有効回答施設の集計)

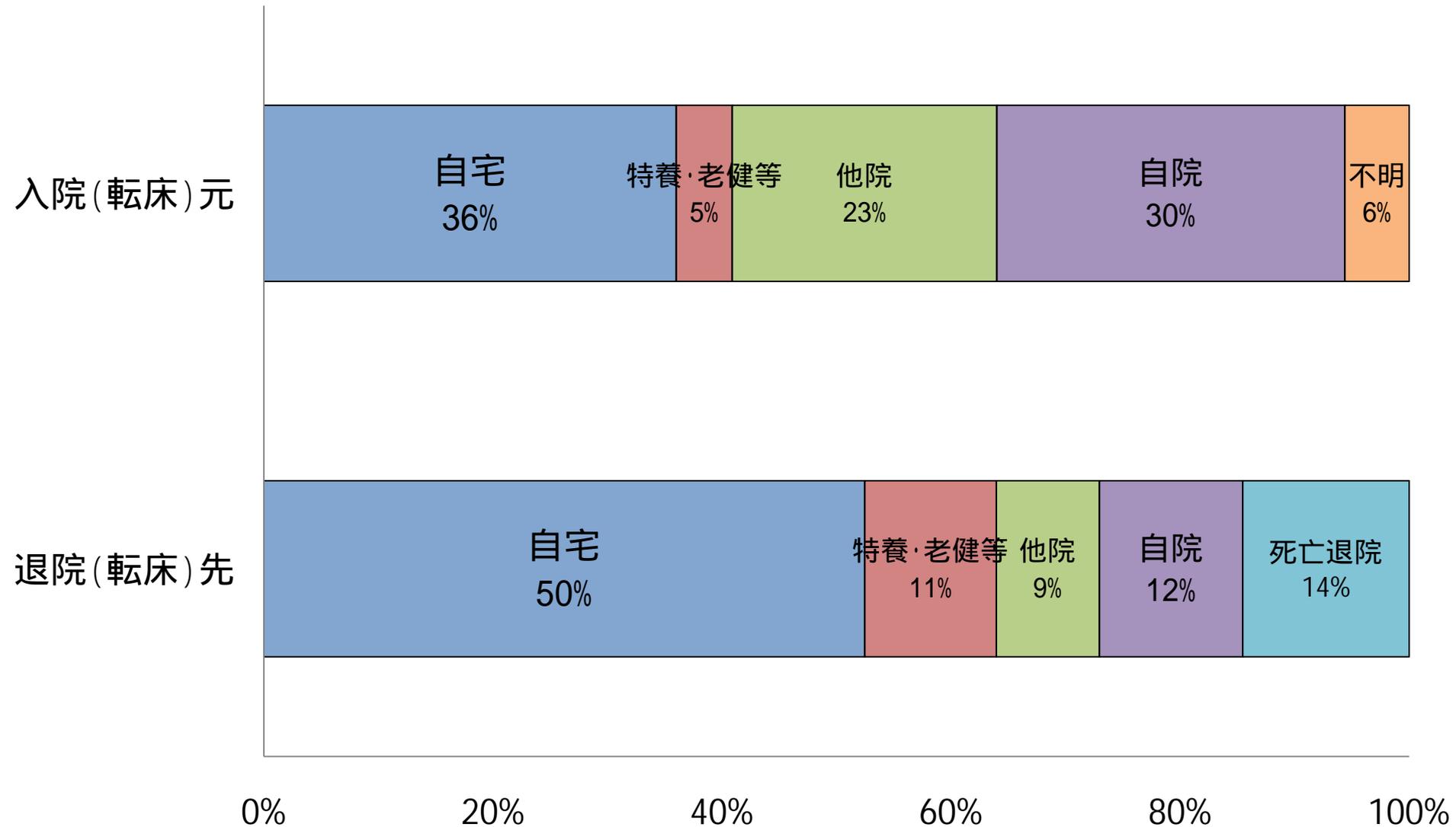
無床診療所及び有床診療所の損益状況



(+ -)

備考: 「集計2」…調査に回答した全ての医療機関等の集計(有効回答施設の集計)

診療所の医療療養病床の入退院の状況



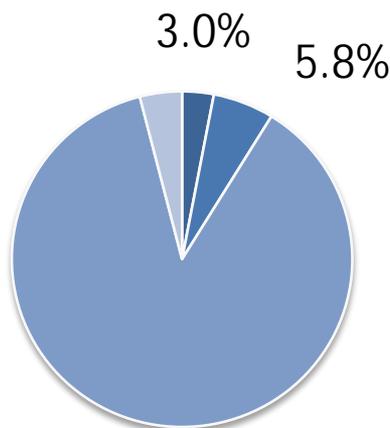
注)「他院」には、同一法人内の他医療機関を含む。

出典：厚生労働省保険局医療課「平成20年度慢性期入院医療の包括評価に関する調査」(平成21年3月の施設特性調査データ)

診療所の療養病床における救急患者の受入状況

	医療区分1 (n=371)		医療区分2 (n=375)		医療区分3 (n=51)		合計 (n=797)	
救急車による救急受入れ患者	13	3.5%	9	2.4%	2	3.9%	24	3.0%
上記以外の救急受入れ患者	21	5.7%	22	5.9%	3	5.9%	46	5.8%
救急受入れ患者ではない	324	87.3%	328	87.5%	43	84.3%	695	87.2%
無回答	13	3.5%	16	4.3%	3	5.9%	32	4.0%
全体	371	100.0%	375	100.0%	51	100.0%	797	100.0%

診療所
(n=797)



- 救急車による救急受入れ患者
- 上記以外の救急受入れ患者
- 救急受入れ患者ではない
- 無回答